

令和3年度 事業計画

一般社団法人 青梅青色申告会

新型コロナウイルスの感染が再拡大する東京は、4月25日(日)3回目の緊急事態宣言の期間にはいりました。しかし、人流を抑制することができず期間の延長が決まりました。

これからも続くコロナとの闘いに無気力になることなく、諦めてしまうことなく小さな努力を続けるしかありません。社会の変革期が来ています。状況に敏感でありたいものです。当会におきましても新しい秩序を構築すべく、会員の方にと一丸となって歩みを進め、デジタル社会を見据えた方向性を見いだしていきたいと考えています。

以下、事業計画を提示し、御協力をお願いいたします。

1. 青色申告制度普及と会勢拡大強化について

青色申告会の使命である青色申告制度の普及推進に本年も尽力してまいります。青色コーナーでの支援活動を通し、一人でも多くの個人事業者に青色申告制度を理解していただけるよう努力いたします。また、本会事業の最重要課題であります会勢拡大は、様々な機会をとらえて会員の増強活動を積極的に展開いたします。

2. 支部活動活性化の取り組みについて

昨年に引き続き、地域活動団体としての申告会の有り方を検討し、支部活動の活性化の基礎となる、申告会会員であるという意識の向上を図るための施策を「支部活動活性化基金」を有効活用し、取り組んでまいります。

3. 関連団体との協働事業の取り組みについて

納税推進協力会の一員として、税務署が主催する事業に関連団体とともに参加し協力してまいります。

4. 指導上の取り組みについて

(1) 適正な記帳の推進

会員に合わせた記帳方法を提案し、帳簿作成の意欲向上を図ります。また、会計ソフトを利用した記帳による複式簿記の推進を図り、青色申告特別控除65万円適用者の拡充を目指します。

(2) 新入会員の退会防止策

1年以内に入会した新入会員を対象に申告会についての説明会を適宜開催し、申告会への理解を深めるとともに、記帳指導等を通して会員とのコミュニケーションを密にし、会の利用度向上を図り退会の防止に努めます。

(3) 「e-Tax」普及の取り組み

マイナンバーカードの普及に協力するとともに、会員に対し電子申告への理解を推進し、本人送信を目標に取り組んでまいります。

(4) 「地域指導会」の実施

広域性による会員受益格差を減少させる取り組みとして、支部からの要請があれば出張し記帳指導会を開催致します。

(5) 非会員に対する指導会・講習会の実施

税務当局のご協力を仰ぎ、非会員に対して広く門戸を開き、記帳指導会を適宜開催し、受講を通して申告会の指導力の高さを認識して頂けるよう図ります。

(6) 準会員制度の活用

正会員が廃業後も退会することなく、会の厚生事業等が利用できるよう準会員への変更を促し、退会防止を図ります。

(7) 税務・法律相談事業の継続実施

本年も税理士会の特段のご理解、ご協力により月次及び確定申告期の「税務相談室」を実施し会員の税務支援を行います。また、顧問弁護士による「無料法律相談」も継続実施し、会員の抱える様々な問題について相談支援を行います。

5. 広報上の取り組みについて

(1) 会誌「青梅青色だより」の充実

本会の事業活動について読み易く掲載し、親しみの持てる紙面となる様、創意工夫をもって取り組みます。

(2) ホームページの充実

通常のパソコンに加え、スマートホンからもアクセスできるように時代に合わせた広報スタイルを意識し、ホームページからの入会や問い合わせについても利便性の向上を目指します。

(3) その他広域的広報事業の検討と実施

多摩地区8申告会共同での広報活動に参画し、会員特典のある福利厚生情報の提供及び会員紹介を中心とした機能を有する多摩地区青色申告会のホームページの充実に努め、多摩地域における申告会の認知度を高める事業を実施いたします。

6. 会員の福利厚生のための取り組みについて

事業広報委員会を中心として、会員互助制度の「青色共済」及び「団体保険」への加入促進を図るとともに、レクリエーション事業「会員親睦旅行」並びに健康に関する事業の「健康診断・青色ドック」の充実に努めます。

7. 会員証の有効活用の取り組みについて

多摩地区8申告会の約48,000人の会員に配付されている会員証を有効活用するため、各種福利厚生施設との提携を促進するとともに、会員の優待利用にご協力いただける会員事業所の拡大を図り、会員の事業支援の一助とするとともに申告会の福利厚生を充実させる事業に他の7会と共同で取り組みます。

青梅青色申告会は、本年度も基本理念である「会員によって組織された、会員のための申告会」の立場を忘れることなく、真摯に諸事業に取り組み申告会に求められる役割を果たすべく活動してまいります。